

# いちき串木野市下水道事業経営戦略 経費回収率の向上に向けたロードマップ

令和8年3月策定  
いちき串木野市下水道事業

## 1 これまでの主な経営健全化の取組

いちき串木野市公共下水道事業では、ストックマネジメント支援制度を活用した効率的な老朽化対策による事業費の抑制や、地方公営企業会計法を適用し企業会計方式に移行したことによる財政マネジメントの向上等、経営健全化に向けた取組に努めてまいりました。しかしながら、未だに一般会計からの補助金に依存せざるを得ない状況にあり、この状況からの脱却が求められています。

## 2 経費回収率向上に向けたロードマップ

国土交通省「下水道事業における収支構造適正化に向けた取組の推進」に基づき、経費回収率の向上に向けたロードマップを以下に示します。(表1)

ストックマネジメント計画日に基づく大規模投資に備えるため、令和8～10年度に下水道使用料の在り方を検討し、令和11年度に下水道使用料の改定を行う予定です。また、計画期間10年のうち、5年経過時点で計画の見直しを行うことを原則としておりますが、毎年度の決算時には、経営戦略の目標に対する評価や方向修正を行い、より確実な目標達成を目指します。さらに、大幅な収入または支出の増加など、計画において想定していない事態が生じた場合には適宜経営戦略の改定を行う予定です。

表1 経費回収率の向上に向けたロードマップ

項目 \ 年度	R07	R08	R09	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
経営戦略計画期間	既計画	経営戦略計画期間(令和7年度策定)									
経営戦略策定・見直し	見直し					見直し					見直し
使用料の検討		検討			改定					検討	
下水道事業計画	既計画(第8回変更計画)							第9回変更計画			
ストックマネジメント実施計画	既計画	第2期 ストックマネジメント計画					第3期 ストックマネジメント計画				

### 3 経営戦略の目標

本市の下水道事業が将来にわたり持続的・安定的な汚水処理サービスを提供し続けていくために、財政状況を健全に保ちながら計画的な投資を進める指標として、計画期間中の経営目標を以下のとおり設定しました。（表2）

表 2 経営戦略の目標設定

指標等	令和6年度 (実績)	令和12年度 (目標)	令和17年度 (目標)
投資に関する目標設定			
普及率 (%)	94.0%	94.7%	95.2%
財政に関する目標設定			
経常収支比率 (%)	110.2%	100%以上	100%以上
経費回収率 (%)	112.6%	100%以上	100%以上

### 4 下水道使用料について

持続可能な事業運営に向け、使用料の改定が重点的な課題と言えます。継続して収支バランスが取れるよう適切な使用料の在り方を検討します。（表3）

